

令和7年度 事業所における自己評価総括表（ドットジュニア 四街道第1教室（放課後等デイサービス・児童発達支援））

子ども家庭庁が定める「放課後等デイサービスガイドライン」「児童発達支援ガイドライン」に基づいて、さらに強化・充実を図るべき点（事業所の強み）や、課題や改善すべき点を整理・分析しています。この自己評価総括表をもとに、業務・サービスの資質向上や改善をしていくことを目的としています。

<保護者アンケート調査時期：R7/11/17~R7/12/5> <職員アンケート調査及び検討時期：R7/11/17~R7/11/25>

強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼や終礼に職員間で支援内容の振り返りを行っている。 ・教室全体でどうしたら良くなるか組織で動くことが出来ている ・職員の資質向上を図るために、教室内で勉強会を定期的に開催している 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼時に情報の共有と想定され得る状況を話し合い、安全で適切な支援に繋がるよう取り組んでいます ・より良い支援に繋がる知識を勉強会として教室内で定期的に行っております 	<ul style="list-style-type: none"> ・資質向上のための研修を形骸化させないために、日々のルーティーン内に、研修で実施した内容を取り組むことを検討します。
<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の発達段階や特性を把握し、個々に配慮した支援ができています ・活動の目的や狙いを意識した教材、プログラムを用意している ・学校等との情報共有（下校時刻の確認・行事予定等）が適切に行われている 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者のご意向のもと、お子様の特性を把握し、発達段階に合わせたプリント教材などを積極的に準備しています ・必要に応じて学校だよりをお預かりやLINEでの共有を通して、行事予定や都度の下校時刻の把握が行えるよう工夫しています 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じてリクエストプログラムの実施、教材の準備を行います ・保護者の意向を確認の上、学校等へ訪問し、生活の様子などを共有し、連携をはかり、より良い支援に繋がります
<ul style="list-style-type: none"> ・支援内容について、保護者と定期的に情報共有を行っている ・保護者の意見や要望を受け止め、個別支援計画や実際の支援に反映している 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者とは、送迎時、電話、LINE、HUGにて気軽に相談して頂けるように各種媒体を構築し、相談が気軽に円滑に行われる様、工夫しています ・モニタリング時のみならず、LINE連絡をはじめとした日々の連絡体制の中で、保護者からのご意見や要望を受け止め、スピード感をもって支援に反映できるよう努めています 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて保護者様へ向けて、教室名で用意している対応フローチャートやガイドラインを周知し、安心感の向上につなげます。

弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	拠点として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取り組みや工夫が必要な点等
<ul style="list-style-type: none"> ・保護者やご家族が様子を見学できる参観日を設けられていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・新規開所拠点の為、機会を設けてこなかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様の希望を募り、希望者の方には日程を設けて、参加できるよう努めていきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・地域での他の子どもとの交流や地域社会での経験を積む機会が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域外におでかけする機会が多く、交流を図れる機会が少なくなっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣や地域イベントに参加できるようにプログラムに取り入れます。